

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三田勲様 共同住宅新築工事	階数	地上5F
建設地	神奈川県海老名市今里3丁目1236、1239-1、1252-1、1252-3の各一部、1234	構造	RC造
用途地域	準防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	令和5年9月 予定	評価の実施日	2022年6月15日
敷地面積	2,650㎡	作成者	大東建託株式会社 厚木支店 一級建築士事務所
建築面積	700㎡	確認日	2022年6月20日
延床面積	2,329㎡	確認者	花輪泰洋



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ BEE=1.0: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 91%
③上記+②以外の 91%
④上記+ 91%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合		その他
住宅街にRC造5Fの共同住宅(1R~ム及び1LDK~2LDK合計45戸)を計画。		特になし。
Q1 室内環境 屋光制御: カーテン・庇を採用	Q2 サービス性能 特になし。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEIm=0.82、LED照明設備を導入している。	LR2 資源・マテリアル 壁にLGS下地を採用し、部材の再利用可能向上への取組に配慮した。	LR3 敷地外環境 特になし。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される